



広報

ぎじょうめ

平成5年
(1993年)

4月1日 No. 705

主 内 容

- ・3月定例会2・3
- ・新年度予算のあらまし4・5
- ・看護ステーションスタート6・7
- ・平成4年度町指定文化財 8
- ・創作民話 13
- ・ゴミ収集日程 16
- ・町民カレンダー 17



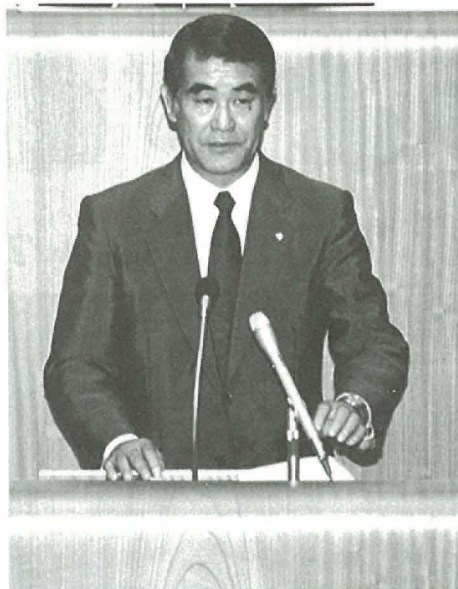
3月17日 大川小学校卒業式

希望を胸に
旅立ちのとき

老人訪問看護事業条例を制定

一般会計
新年度当初予算

49億8,800万円



行政報告を述べる佐藤町長

行政事務の

合理化について

住民のニーズの多様化と高度な情報化社会の構築に伴ない、行政における事務内容は一段と複雑化すると共に膨大な事務量の中で迅速な処理が求められています。

町では、平成三・四年度各部課室にコンピューターを導入しフル稼働の体制を整えてきましたが、五年度は新たに金銭会計、国民年金、農家台帳等を加えながら、行政事務全般にわたるコンピューター化への移行を推進します。

また、役場全体の職員数の適正化に資する観点からも、行政組織機構を全般的に見直し、基本的な方向を定めます。

ふるさと創生

事業について

「ふる創館」(仮称)の整備

については、整備運営委員会、行政懇談会の意見を基に、議会全員協議会の提言等を参考に基本構想を策定し、整備設計については秋田県建築事業協同組合に委託しています。

現在、改装予定の旧農協倉庫について構造の強度調査などを実施しています。五年度においては基本設計、実施設計が作製されます。当初予算では設計関係予算を計上し、設計完了後の六月定例議会に工事費関係予算を計上する予定です。

環境と文化のむら

づくりについて

自然とふれあい、自然と調和した体験を通じて、自然を理解し、併せて環境保全への認識を高めるため、県では環境庁の補助のもとに「環境にやさしい文化の創造」を基本理念とする「環境と文化のむら」を本町の「野鳥の森」に平成五・六年度の二カ年事業で整備することになりました。

町では、この区域が福祉保健複合施設ゾーンに隣接していることから、両者の整合性を高めたいものと、岩野山古墳群もそのエリアに含め、さらには中山遺跡も取り込みながら、数ある町内各地の遺跡の出土品や文献等の保存展示の可能な資料館の建設を要望。また、ビクターセンター等の施設整備も要望中です。

さらには、スズムシの棲息可能な場所の条件整備など、歴史や文化、自然保護について体験し学習できるエリアとして整備されるよう県と協議を進めています。

馬場目川上流地域整備事業について

「ネーチャースクール構想」の一環で、恵まれた自然を最大限に活用し、貴重な財産である茅葺家屋を中心に、遊びと学習の場を創り出そうとするもので、現在、蛇喰において国土庁の認可事業で工事が進められています。

平成五年度

当初予算について

平成五年度の一般会計はじめ各特別会計の当初予算額は次のとおりです。(一)内は前年度当初予算との比較。

なお、一般会計については「新年度予算のあらまし」として四・五ページに詳しく掲載しています。

▽一般会計

四九億八、八〇〇万円

(五、三〇〇万円増)

▽国民健康保険特別会計

八億二、二五六万円

(七九九万七千円増)

▽老人保健(医療)事業特別会計

3月定例議会

臨時議会

助役に菊地耕二氏
(再任)
収入役に伊藤太幸氏
(新任)
を選任



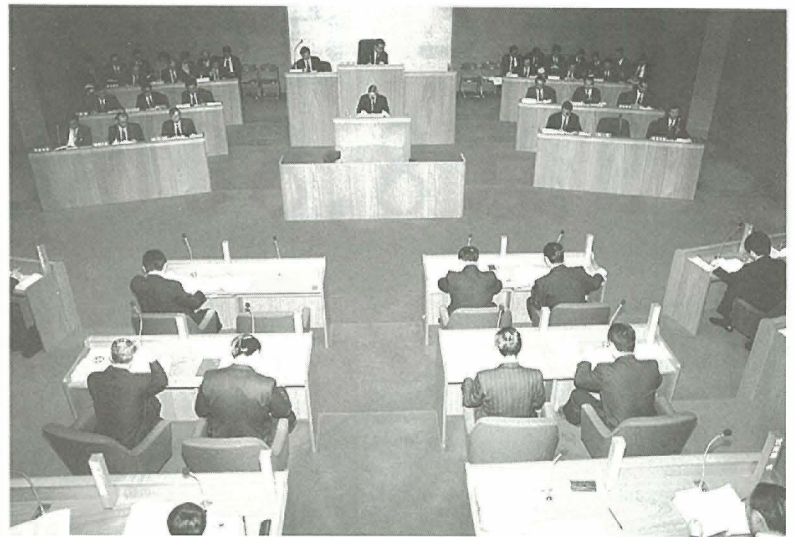
伊藤 収入役



菊地 助役

三月三十日に行われた第一回町臨時議会において、助役に菊地耕二氏が、また収入役には伊藤太幸氏が選任されました。

菊地氏は、大正十二年六月二十五日生まれ、六十九歳。
昭和二十六年から六十三年まで町議会議員を務め、この間、議長などを歴任されました。
また、平成元年三月から町社会福祉協議会々長を、同年四月には町助役に選任され、現在に至っています。
伊藤氏は、昭和八年十一月八日生まれの五十九歳。
昭和三十八年に役場に入り、税務課、農業委員会、総務課、農政課などに勤務、五十六年からは農政課長、庶務課長、税務課長を、平成三年には産業部次長を、四年からは産業部長を歴任されました。



8日間の日程で開かれた3月定例議会

船木光彌氏(六十二歳・雀)

教育委員に
船木光彌氏を同意
(新任)

石井良雄氏(五十六歳・黒土)は、県立大野台高等学校農業学園卒業後、内川農業協同組合営農指導員を務められました。平成二年五月に固定資産評価審査委員会委員に選任されています。

- 十四億六八六万五千円
(二億三、八〇〇万四千円増)
- ▽老人訪問看護事業特別会計
八九五万一千円
(平成五年度新規会計)
- ▽簡易水道事業特別会計
八八九万五千円
(八万三千円増)
- ▽下水道事業特別会計
四億七、五九二万九千円
(一億二、五七二万二千円増)
- ▽水道事業会計
一億九、七五二万八千円
(七二〇万一千円増)

固定資産評価審査
委員会委員に

石井良雄氏を同意
(再任)

館)は、昭和二十六年四月、馬場目中学校教諭として教員生活のスタートを切り、以来、五城目小学校、馬場目小学校、五城目第一中学校などで教鞭をとられ、平成三年三月、大川小学校校長で退職されました。

人権擁護委員に

淡路 洋氏を推薦
(再任)

淡路洋氏(六十歳・下山内)は、昭和二十九年、馬場目中

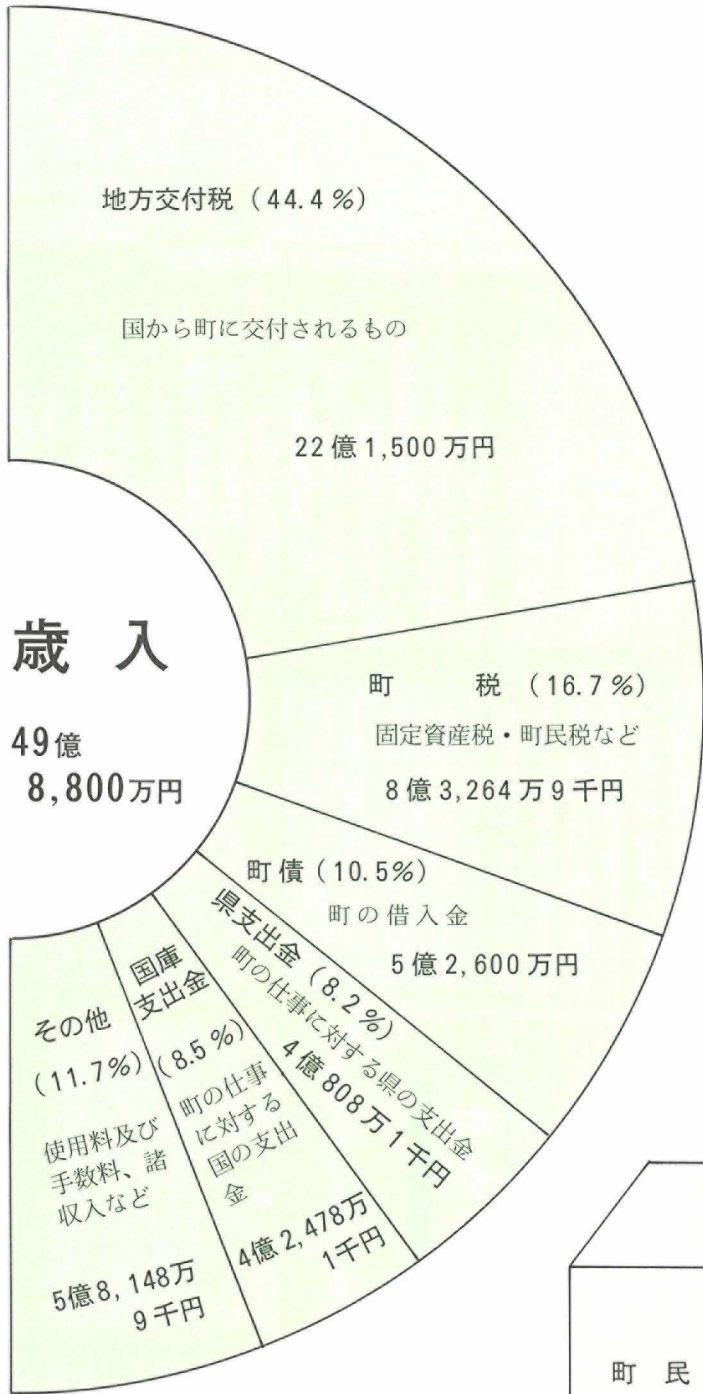
学校を皮切りに、富津内、内川、五城目第一中学校で教鞭をとられ、六十一年に退職。平成二年六月に人権擁護委員に委嘱されています。

町長の主な予定 (4月)

- ・4月1日/町功労者・加藤甚一様誕生祝(大川四区)/町職員定期人事異動辞令交付式(役場)
- ・4月2日/庁議(役場)
- ・4月4日/長寿祝(今町・近江春之助様)
- ・4月6日/春の交通安全運動に伴う出発式(役場前)
- ・4月7日/五城目高校入学式
- ・4月8日/企業連絡懇談会(町民センター)
- ・4月9日/庁議(役場)/五連青町政座談会(町民センター)
- ・4月13日/花いっぱい運動推進委員会総会(町民センター)
- ・4月15日/衛生班長会議(役場)
- ・4月16日/庁議(役場)/町功労者・中村清次郎様誕生祝(新町)/町有林野看守人会議(役場)
- ・4月18日/全県中学校招待バレーボール大会(広域体育館)
- ・4月20日/長寿祝(上田町・荒川與治郎様、平ノ下・佐々木キエ様)/体育指導委員会(町民センター)
- ・4月21日/馬場目川漁協総会(リバーサイド磯ノ目)
- ・4月23日/庁議(役場)/町功労者・佐藤祐耕様誕生祝(谷地中)/長寿祝(長町・小玉ツネ様)/高松宮杯東北高校選抜レスリング大会(広域体育館)
- ・4月26日/町内会長会総会(役場)
- ・4月27日/観光協会総会(町民センター)
- ・4月30日/部課長会議(役場)

安定と活力ある町づくり

49億 8,800万円



平成五年度の一般会計予算は、昨年度当初予算に比べて五、三〇〇万円増加し、四九億八、八〇〇万円となりました。これは率にして一・一％の伸びです。

新年度の予算は、最近の経済情勢の減速の中でも、町の活性化と魅力あるふるさとづくりを基本に編成されました。

「町民の皆さんの生活の安定と活力ある町づくり」を図っていききたいと思いますのでよろしくご協力をお願いいたします。

新年度予算のあらまし

町税の内訳 (8億3,264万9千円)						
町民税	固定資産税	軽自動車税	町たばこ税	特別土地保有税	入湯税	都市計画税
3億3,386万9千円	3億9,563万5千円	1,542万円	5,272万円	1千円	246万1千円	3,254万3千円
(40.1%)	(47.5%)	(1.9%)	(6.3%)	(0.0%)	(0.3%)	(3.9%)

町民生活の 平成5年度 一般会計予算

町民ひとり当たりの予算額
350,749円の使いみち

土木費  60,454円	総務費  48,674円	農林水産業費  49,608円	教育費  38,074円
民生費  54,211円	公債費  42,173円	衛生費  17,487円	
消防費  14,282円	災害復旧費  8,575円	その他・議会費など  17,211円	

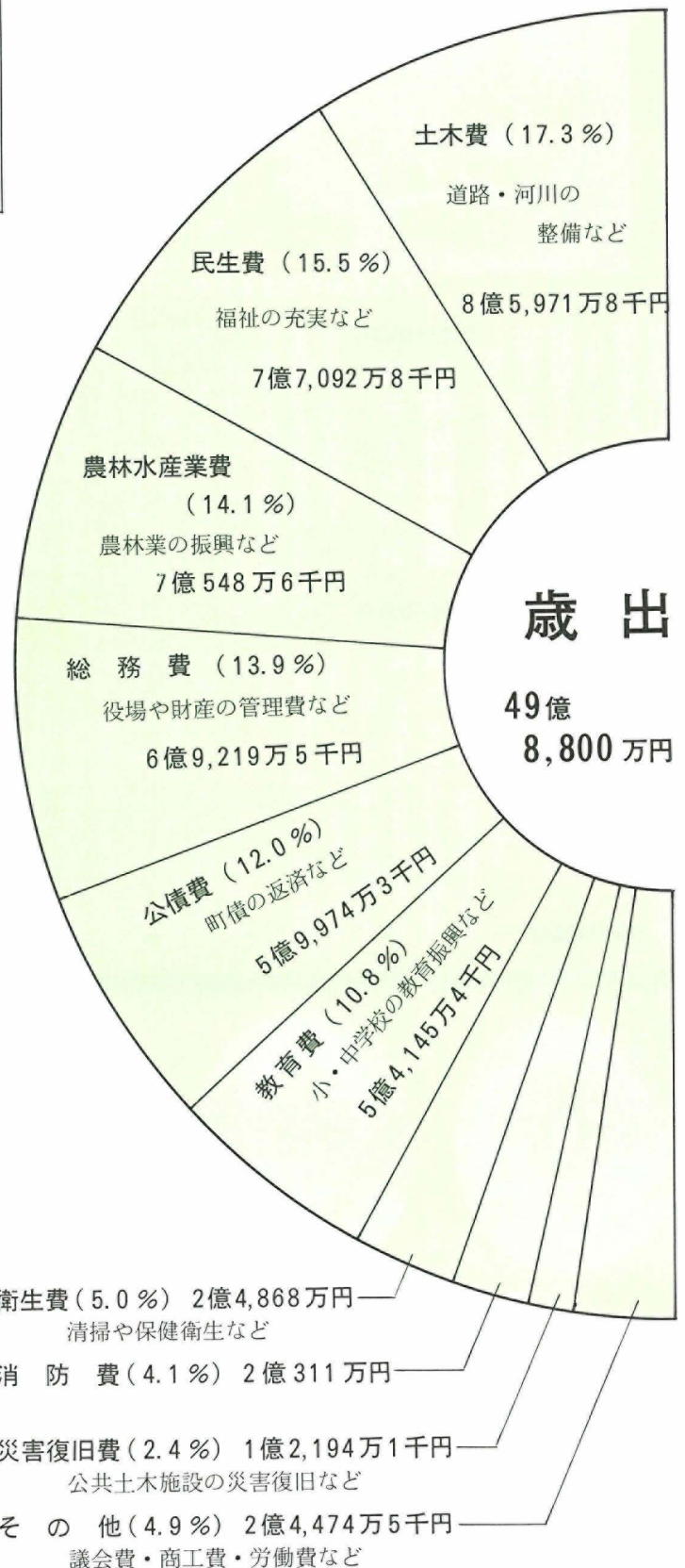
町民ひとり当たり
350,749円
が使われています

町民ひとり
当たりの町税は
58,551円
です

(平成5年2月末日 人口14,221人で算定)

各特別会計

区 分	予 算 額
国民健康保険	8億2,256万円
老人保健(医療)事業	14億686万5千円
老人訪問看護事業	895万1千円
簡易水道事業	889万5千円
下水道事業	4億7,592万9千円
水道事業	1億9,752万8千円
合 計	29億2,072万8千円



看護ステーションがスタート

介護重点の「看護」サービス



打ち合わせをするスタッフのみなさん

町では、『老人訪問看護ステーション』を四月一日よりスタートさせました。平成四年春に創設された「老人保健法等の一部を改正する法律」を適用。在宅の寝たきりのお年寄りなどに保健婦、看護婦などを派遣し、介護に重点をおいた看護サービスを行うものです。この事業をすすめる「老人訪問看護ステーション」は民生部内に設置され、保健婦、ヘルパーらの介護活動に加えて、お年寄りに対する『在宅看護』へと福祉サービスが広がってきています。

老人訪問看護サービス

介護の必要があるお年寄りには、暮らしやすさはもちろんのこと、日常生活の動作を維持・回復させ、家族や周囲の人たちの支援によって、住み慣れた地域や家庭で療養していくことがいま最も求められています。

退院してしまえば、病院で行う「看護」はもう受けられないのが現状でした。

訪問看護サービスでは、お年寄りが病院で受ける「看護」を在宅でも受けられる点に大きな特長があります。

ステーションと利用対象者

老人訪問看護は、都道府県知事の指定を受けた「老人訪問看護ステーション」が行います。ステーションでは、老人訪問看護専門のスタッフ（看護婦・保健婦）が利用者の家庭にうか

がい、かかりつけの医師の指示に基づいて、利用者の状態にあわせて「看護」を提供します。利用を受けられる人は、病気やけがなどで家庭に寝たきりか寝たきりになりそうな人。つまり、脳卒中の後遺症などのためアフターケアが必要なお年寄りや医療措置が必要なお年寄り、それに痴呆性老人も含まれます。また、かかりつけの医師が訪問看護の必要を認めた老人医療受給対象者であることが必要です。

一回250円の利用料

老人訪問看護に要する費用は、老人保健法に基づき市町村から老人訪問看護療養費として支払われます。また、かかりつけの医師が指示する費用は、診療報酬において指示料として支払われます。ですから、利用者の負担は、訪問看護を受ける老人訪問看護ステーションに支払う利用料だけです。

利用料の額は、一回の訪問看護について二百五十円ですが、一カ月千円となります。ただし、おむつ代などの物品代については、実費負担してもらうことになります。

サービスの内容

サービスは、訪問する保健

私たちがスタッフです
よろしくお願いします



■ステーション管理者
(保健婦)
椎名テル子



■訪問看護婦
石井玲子



■訪問看護婦
本間 恵



■訪問看護婦
伊藤 洋子

老人訪問

私たちは 在宅看護の 助っ人です！



町老人訪問看護ステーション
推名テル子

町では老人訪問看護制度を四月一日からスタートさせました。
あまり耳慣れない言葉だと思いますが、在宅で寝たきりのお年寄り、またはこれに準ずる人を対象に訪問看護婦が自宅を訪問し、対象者にあつた看護サービスを行うことです。この活動の拠点となるところが老人訪問看護ステーションです。
私達の町では、昭和六十三

年十月から国のモデル指定を受け、全県にさがけて訪問看護事業を行ってまいりました。今までの利用者は七十五名位です。
在宅療養を続けていくためには、患者や家族にもさまざまな不安や困難がつきまとうものです。
こうした患者や家族を支え、住み慣れた地域で家庭で安心して療養生活が送れるように、また家族の方もスムーズに介護ができるようにお手伝いをいたします。
今までの経験をフルに活用して皆さまの力になりたいとスタッフ一同はりきっております。どうぞよろしくお願ひいたします。

日常生活の看護

- ・清潔のケア
- ・食生活の援助
- ・排泄のケア
- ・療養環境の整備
- ・寝たきり、床ずれのためのケア
- ・通院、入所、散歩などの付き添い(状態に応じて)

健康相談

- ・健康チェックと助言(血圧・体温・呼吸・脈拍など)
- ・特別な病状の観察と助言
- ・心の健康のチェックと助言(趣味・生きがい・隣人とのつながりなど)

婦・看護婦が本人やその家族と話し合いながら、かかりつけの医師と連絡をとり、看護計画を立てて進めていきます。

検査・治療促進のための看護

- ・慢性疾患(糖尿病・高血圧・肝臓病など)の看護と療養生活の相談

痴呆症の看護

- ・痴呆症のケアと相談
- ・生活リズムの取り方
- ・悪化防止のケア
- ・事故防止のケア

在宅リハビリテーション看護

- ・体位交換、関節などの運動
- ・日常生活動作などの訓練(食事・排泄・移動・入浴・歩行など)
- ・日常生活用具(ベッド・車イス・食器など)の利用相談

終末期の看護

・採尿、褥創、その他創部の処置

・留置カテーテルなどの管理

・服薬指導・管理

家屋改善の相談

- ・住宅改造時の相談(居間・廊下・台所・浴室・洗面所・トイレ・階段・玄関など)

介護相談

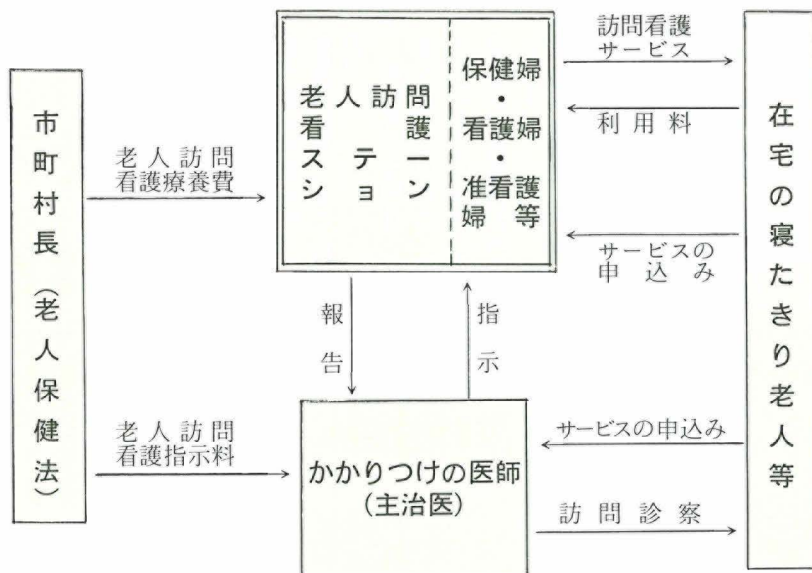
- ・あらゆる病状、介護、日常生活に関する相談
- ・家族の精神的支援

安心と信頼

住み慣れた自宅で快適な療養生活を送れるよう、そしてセルフケア能力が高まるように、一人ひとりの状態にあわせ「看護」を提供するのが、老人訪問看護ステーションです。スタッフも、安心して頼れる経験豊富な人ばかり。また、療養に必要なサービスが広がるようアドバイスもします。

看護サービスの訪問時間は、平日、午前九時ごろから午後五時まで。土曜日は、十二時までとなっています(ただし、日曜・祝祭日、第二、第四土曜日、年末年始を除く)。
申し込み、訪問日時の変更については(午前八時三十分から午前九時三十分まで)は、老人訪問看護ステーションにご相談ください。
ハシ 52-5298 老人訪問看護ステーション

〔老人訪問看護制度のしくみ〕



■訪問看護婦
早坂悦子



■訪問看護婦
田中頼子

円通寺

陽広寺

三浦氏位牌・梵鐘を指定

町教育委員会では、平成四年度の町指定文化財に、円通寺（下山内）の三浦氏位牌四基と、陽広寺（岡本）の梵鐘を指定しました。

歴史資料

三浦氏位牌

（管理者・円通寺住職 阿部孝順氏）

三浦氏は、円通寺の後ろにあった山内城の城主で、円通寺には三浦氏の位牌四基が祀られています。俗名は判明していません。

菅江真澄が、文化六年（一八

のスケッチによるものです。



▲円通寺の三浦氏位牌（菅江真澄のスケッチ）

工芸品

梵鐘

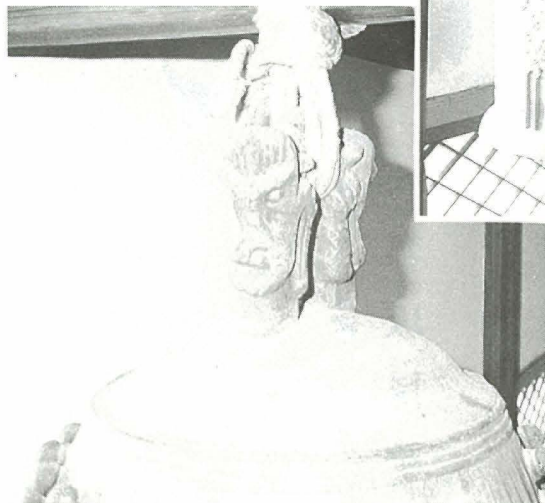
（管理者・陽広寺住職 早坂浩史氏）

享保十四年（一七二九）一月、野田村八之丞が追善供養のため、岡本・陽広寺に寄進したものであることが銘によってわかります。また、鑄物師は久保村歌代と右エ門であることも刻まれています。

高さ約八十センチの銅鐘は、乳や龍頭が個性的で、秀れた技術を読みとることができ、歌代と右エ門は、久保金屋座の名工といわれ、彼のもたらした上方の技術によって、金屋座は最盛期を迎えたといえます。



陽広寺の梵鐘



最優秀作品

五城目町火災予防組合が昨年募集した、平成四年度防火作文コンクールにおいて、大川小学校六年の佐藤千晴さんの作品「ひと声かけ合い」が最優秀賞に輝きましたので、ご紹介します。

『ひと声かけ合い』

大川小六年 佐藤千晴



昔からずっと火は人間の生活に役立ってきました。人間は火がなくては、生きていけないほどになっています。ストーブから出る真っ赤な火で体をあたためたり、ガスから出る熱でおいしい料理を作ったり、うちのまわりの紙くずや木くずを焼いてきれいにしています。

本当に火はありがたいもので、神さまの様なものです。でも、神さまもときどきいかりくるう時があります。それも人間によってです。遊びながら火のあつかいをしたり、火にいたずらをしたり、目ははなしたりした時です。

小さいころから、「留守番おねがいね。火に気をつけてね。」と、何回も家族からかけられてきたひと声が、よくわかります。

テレビで見るあの火事現場のけむりと炎のものが、まさきに神さまがいかりくるっているようでした。火をおこ

火の元に気をつけて

春の火災予防運動

四月四日から十日まで「点検を重ねて築く火災ゼロ」のスローガンのもとに、全県一斉に春の火災予防運動が実施されます。これからは空気が非常に乾燥し、火災の起りやすい季節となります。どうか町民一人ひとりが次のことに

町内小・中学校

教職員定期異動

県教職員の定期異動により、町内の小・中学校では次の方が異動になりました。

() 内は前任・新任校
— 敬称略 —

【五城目小学校】

〈転入〉

教頭 野村 勇一(大潟中)
教諭 中村 哲(八郎潟中)
教諭 岡 真千子(天王小)
教諭 伊藤 晃(天王小)

〈転出〉

教諭 工藤祐幸(八郎潟中)
戸部由美子(天王小)
伊藤 康 (泉小)
伊藤久美子(東湖小)

〈退職者〉

教頭 新藤 毅
教諭 佐々木健固

【馬場目小学校】

〈転入〉

校長 海山弘次郎(杉沢小)
教諭 渡辺 寛(八郎潟小)
教諭 猿田 秋子(五小)

〈転出〉

校長 角崎 義正(船越小)
教諭 渡辺 一世(八郎潟小)

【杉沢小学校】

〈転入〉

教頭 北嶋日二美(大潟小)

【富津内小学校】

〈転入〉

校長 伊藤 正市(豊川小)
教諭 湊 洋子(井川小)

〈転出〉

教諭 阿部富士夫(八郎潟小)

〈退職者〉

校長 北條 孝造

【内川小学校】

〈転入〉

校長 腰山 豊(秋大幼稚園)
教諭 島崎 徳之(小沢田小)

〈転出〉

教諭 金 法男(野石小)
養教 石川 恵(鶴ノ木小)

〈退職者〉

校長 菅生 養助

【大川小学校】

〈転入〉

教頭 伊藤 順子(五小)
教諭 鏡真喜子(八郎潟小)
教諭 小玉 雅彦(五一中)

〈転出〉

教諭 森田 慶子(井川中)

〈退職者〉

教頭 大久保 隆司

【五城目第一中学校】

〈転入〉

教頭 半田 忠夫(井川中)
教諭 小林理(船川第一小)
石井 太(私戸小)

〈転出〉

小玉久枝(男鹿南中)
照井 博樹(河辺中)

〈退職者〉

山田利正(八郎潟中)
北嶋美智夫(土崎中)
木村 庵(五小)
齊藤 和明(大川小)
鑑 孝志(飯島中)

〈転出〉

事務 佐々木 仁(大潟中)

〈転入〉

教頭 草皆 稔(天王中)
教諭 佐藤 一義(潟西中)
倍賞 淳(河辺中)
石塚 元(土崎中)
佐々木裕子(勝平中)
佐藤 卓男(八童中)

〈退職者〉

事務 荒川 治(泉中)
教諭 菅原 俊雄

【杉沢中学校】

〈転入〉

教頭 高橋 良樹(琴丘中)
教諭 菅原 満(天王中)

〈転出〉

教諭 坂谷 陽(山王中)

〈退職者〉

教頭 福島 修

消防団々長 畑澤一視氏に

消防庁長官功労章

このほど、五城目消防団々長畑澤一視氏（湯ノ又・六十歳）に、消防庁長官功労章が贈られました。

畑澤氏は、昭和十六年に内川村消防団員となり、二十三年に副団長、二十五年に班



章記を手にする畑澤氏

長、二十八年に副分団長、そして三十五年には、その卓越した消防技術と積極的な行動力が高く評価され、三十六歳の若さで副団長に就任。六十年二月には消防団長に就任し現在に至っています。

一ノ関喜隆さん

（今町）

技能グランプリ 全国技能競技大会

第二位に

今町の一ノ関喜隆さん（四



入賞を喜ぶ一ノ関さん

十二歳）が、三月五日から千葉市で行われた、第十二回技能グランプリ一級技能士全国技能競技大会・建築板金職種において、みごと第二位となりました。

二十八職種におよぶこの全国技能競技大会。一ノ関さんの板金職種は六日に行われ、全国から十八人が出場。四時間半にわたって競技が行われ、タイム、作業態度、技術工程、仕上りの総合点で、第二位に輝いたものです。

一ノ関さんは「県板金工業組合の方々の指導などがありがたかったです。これから今回の荣誉に恥じないよう精進し、また、若い職人も育てたいと思います」と喜びを語っていました。

県新作家具・インテリア展

町内の

4業者が入賞

秋田県新作家具・インテリア展'93が、三月十一日から十六日まで、秋田市のアトリオン・イベント広場で開かれ、本町の四業者が入賞を果たしました。

入賞者は次のとおり（敬称略）
▽秋田県木工業協同組合連合会会長賞
「古都三点セット・中洋・木地呂塗」
五城目木工（有）・石井斌太郎
・秋田魁新報社賞
「多目的テーブル」
木工興真・渡辺琢智
・読売新聞社賞
「樺飾棚」
齊藤タンス店 齊藤政作
・秋田県新作家具・インテリア展会長賞
「樺丸衝立」
一ノ関木工 一ノ関祐蔵

協乙婦人消防隊に

日本消防協会から制服寄贈

このほど、協乙婦人消防隊（隊長・小玉千恵子さん、隊員・十二人）に、日本消防協会から制服が贈られました。

同消防隊は、平成三年、四年と連続して男鹿南秋を代表



制服を身につけ喜びを語る小玉さん

隊長の小玉さんは「制服をいただき身のひきしまる思いです。今後、この服に恥じないよう訓練に励み、明るい地域づくりと地域防災のためにより一層頑張りたいと思います」と決意を新たにしています。

五一中21期生の皆さん

母校に

「略旗」を寄贈



略旗を寄贈した21期生の代表（中央は鈴木校長）

二月十六日、五城目第一中学校・二十一期卒業生の代表が母校を訪れ「略旗」を鈴木校長に手渡しました。

これは、二十一期生のみなさんが今年厄年を迎え、正月に開いた同期会の席上、旗を寄贈しようという話がまとまり準備を進めていたものです。旗は鮮やかな朱赤の地に、五一中の校章が白抜きされたもの。

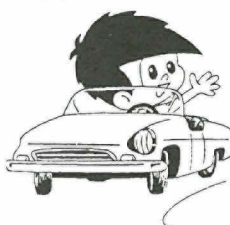
実行委員のみなさんは、「これからますます母校が発展することを願っています」と話していました。



大勢のお客さんが訪れたインテリア展

あなたのくらしを1ランクアップ!!

今・必要な時に。
気くばりローンが
おてつだい。
お使いみち いろいろ



※教育・マイカー・進学資金にぜひどうぞ!!

まごころかよう

五城目信用金庫 本店
☎ 0188-52-2115 (代)

今日の無事

ルールとマナーの
積み重ね

春の全国交通安全運動が、四月六日から四月十五日までの十日間行われます。

今年のスローガンは「今日の無事 ルールとマナーの積み重ね」。ドライバーのみならず、そして歩行者のみなさんも正しい交通ルールと交通マナーを守り、事故のないよう心がけましょう。

【運動の重点】

- 子供と高齢者の交通事故防止

- 若年運転者の無謀運転の防止と飲酒運転の徹底追放
- 正しい方法によるシートベルト、ヘルメット着用の徹底

- 違法駐車締め出し
- 踏切での一時停止の励行



テレホン広報ごじょうめ
フリーダイヤル新設のおしらせ

テレホン広報（じょうめ）は、4月1日からフリーダイヤル（通話料無料）で、ご利用になれます。



0120-081888
(ハイヤクバ)

内川小学校茶道教室

礼儀作法などを学ぶ



おいしそうにお茶を飲むみなさん

内川小学校の茶道教室が、三月十日、内川生きがいセンターで開かれました。

これは、同小学校の「ゆとりの時間」に、子どもたちに礼儀作法と日本古来の良いしきたりを学んでもらおうと行われているもので、今回が二回目。

一回目は、緊張してコチコチになったという児童のみなさんは二回目ということもあり、リラックスしながら、お茶をおいしそうに飲んでいました。

3 保育園のみなさん
人形劇などを

楽しむ



ふれあいセンターで行われた人形劇

三月十二日、富津内・杉沢馬場目・三保育園の園児のみなさんが、ふれあいセンタ―で人形劇などを楽しみました。この日、同センタ―には、大潟村入植者のみなさんによる人形劇同好会「八郎」が訪れ、エプロンシアター「ねずみの嫁入り」と人形劇「赤ずきんちゃん」を上演。

「ねずみの嫁入り」では、エプロンの中から出てくるいろいろな人形に、大きな歓声をあげていました。また「赤ずきんちゃん」では、人形とお話しをしたり、赤ずきんちゃんを食べられそうになるシーンでは「あぶないよ」などと大声で叫ぶ場面も見られました。

アトリオンで

個展を開催

岩城町の佐藤秀樹さん

本町の陶芸家・佐藤秀樹さん（岩城町）が、三月十二日から五日間にわたり、秋田市のアトリオンで個展を開きました。

佐藤さんは五城目町に移り、住み陶芸活動を続けており、昨年七月には登り窯が完成。今回の作陶展には、この窯で焼いた、コーヒーマグや鉢、また、白釉大壺、鉄釉大皿などの大作・約百五十点が展示され、多くのお客様の目を楽しませていました。

佐藤さんは、お客さんから説明を求められると、ていねいに答えていました。



アトリオンで開かれた佐藤さんの個展

92.9万

主要装備

- エアコン
- ハイパワーオーディオ
- パワーステアリング
- パワーウィンドー
- フロアランプ
- ルーフエंडストップライアー
- アルホイールH13インチダブルタイヤ
- 電動リモコンドアミラー
- パワードアロック
- キーレスエントリー

フレッシュマン向け
特別限定車



83.9万

●エアコン
●ハイパワーオーディオ
●パワーステアリング
●パワーウィンドー
●フォグランプ
●ルーフエンドスポイラー
●アルミホイール+13インチラジアルタイヤ

フレッシュマンフェア
開催中

(有)佐藤自動車整備工場

南秋田郡五城目町一番町 ☎(0188)52 2059

「変化」する

五城目町に

伊藤 三千男

かつては年に一、二回だった五城目への帰省が、仕事の都合で月に一回程というペースでここ三、四年続いている。そうすると、古里もまた、以前とは違った姿で見えてくるものだ。

少年時代、隠れんぼした路地裏が、数十年前ぶりに見ると自分の体さえ入らない様でびっくりしたり、よく登ったはずの柿の木が、頼りない程細く感じられるとか、そんな懐かしい様な感慨とは、全く別のものが目に飛び込んでくるのだ。

別の言い方をすれば、帰省という「お客様」でなく、たとえひと月に数日でも五城目に生活の一部を置く者として、見えたり感じたりする事とでもいうのか。「食べ物はいまいし、のんびりしていい、東京にはもう帰りたくないな」。



ふるさと五城目会総会にて(右端が私)

盆や正月に、こんな言葉を聞いた人もあろう。しかし、それは踊りの太鼓の音や、宴の酒に高揚して出た言葉に違いがない。その証拠に、そんな話をした本人が、二、三日後には挨拶もそこそこ、車のトランクに土産を積めるだけ積んで、都会へ「帰って」行くのだ。

また来年、いや十年後にだって、路地裏や柿の木のように、古里が変わらずに自分を迎えてくれると信じ切っているのかの様に。

町内はもちろん、県内全体で人口減が続いている。そして県では、今までのUターンから「Aターン」という新語を生み出して、秋田に若者を迎え入れる対策を練り実行しているようだ。そのPRぶりは東京でも大きく報道され、身近で、話題にもなったものだ。

しかし、そうした中で感じたことだが、古里「五城目」の顔が見えてこないのだ。いっそ「Aターン」の尻馬に乗り、「Gターン」(無論、Gは五城目のG)と、独自の働き掛けをしてみたら、と素人考えもしてみよう。「Aターン」の意味はUターン者を迎えるばかりでなく、地元の人間の育成や秋田と無関係の人まで呼び込む「ALL」(オール)の「A」だとか。ならば「Gターン」の「G」は「GLOBAL」世界的、全地球的規模で、という意味だ。

ごく私的発想な意見ではあるが、「発想は大胆に」である。そして「実行は着実に」でもある。

私は古里の柿の木がやけに細くなっていく様に感じたくない。年ごとに太く成長し、たくさんの実をつける様であってほしい。五城目が「変って」行くことに喜びを感じたいのだ。

― 町村出身・馬場目中・十七期卒 ―

文芸のひろば

【短歌】

五城目城稱名坂のせみしぐれ
これより二百七十六段

新畑町 近江 安司

夢にみしおうすの香りふくいくと
お茶のなかまの顔うかびくる

米沢町 荒川 蓮

飾りたる筏を競う夏祭り
岸辺に観客酒くみて待つ

下樋口 工藤 誠子

ロビーより廊下にかけて百人余の
外来診察待つ人に加わる

上田町 阿部 ミワ

【俳句】

昨日より今日の日和や稲の花

館越 本間 艶子

緑蔭の蝮の骨を売る女

広ヶ野 伊藤 智子

五社堂古り鬼咲かせしや秋薊

新畑町 石井 貞

大旱川の形に石の原

広ヶ野 伊藤 沐雨

秋なすび半値となりし市の果

畑町 佐藤 流水

【川柳】

めくばせがとて上手な女傘

東磯ノ目町 千貝みどり

人生の裏に採まれたふくらはぎ

畑町 一関 北柳

三寒四温春の帽子を買いにゆく

館町 細田 陽炎

本もの造り一筋 坂谷市右衛門商店

さわやかな香りの古法醸造法と深みのあるおだやかな香りの半煮半蒸法の二つの製法のうちから、お好みのタイプをお選び下さい。

新たに加えられた半煮半蒸法による製品は、秋田味噌業界でもトップレベルの技術力を誇る管久合資会社との技術提携によって製造されるものです。いずれも無添加・無漂白の製品ですので、健康に気遣う方にとっても安心にいただけるものと思います。

◆古法醸造味噌 昔づくり

◆秋田味噌(半煮半蒸) 心づくり

▶仕込味噌・味噌加工 受付中!◀

手づくりの味 自然の味 ふるさとの味

さか 市

秋田県五城目町字上町142 ☎(0188) 52-2046

創作民話

ごじょうめの

むかしばなし (その1)

文・わたなべのりひこ

はじめに

「ふるさととは」とおくにあ
りて おもうもの」とは、本
当によくいったもので、はな
れてみて、はじめてそのあり
がたさに気がつくのだとい
うことなのでしょうね。

今ある「ふるさと」なら、
どんなにはなれていても、汽
車や車にのって行けばいい
ですが、むかしにあった「ふ
るさと」では、もう行くこ
とはできません。

五城目の町でも、すでにな
くなってしまったものがたく
さんあるのかもしれない。
でも、五城目の人たちは、
なくなったものよりも、もっ
とたくさんものをつくって
きたのでしょね。五城目の
町は、どこへ行っても、「ふ
るさと」の結晶」そのもののよ

うにみえますね。

古いものは、なつかしくや
さしい「ふるさと」のぬくも
りとして、いつまでも残って
いてほしいものと思えますし、
新しいものは、遠くにいる五
城目町出身の人たちが、この
町へかえりたくなるような「ふ
るさと」にそだってほしいと
思います。

よいふるさとには、よい人
が住みます。そして、よいふ
るさとには、よい人が集まる
でしょう。

このすばらしいふるさとの
「むかしばなし」を自分勝手
につくってしまいました。

この本が、すこしでも「ふ
るさと」の再発見」につながれ
ばさいわいです。

読んでいただけますか？

森山の薬師堂

むかしは、いろんなところに
に神さまがいたものだから、
むかしの人たちは、大きな木
やふしぎな形の石などにはき
っと神さまがいるにちがいな
いとおもって、木や石にかぎ
らず、目に見えるものも、手
でさわるものも、みんな大切
にしたものだそう。

それだから、むかしの人た
ちは、いろんなところで神さ
まの声をきいたり、ふしぎな
ことにであったりしたものだ
った。

ところで、これはそんなに
むかしのはなしではないが、
その夜は、風もふかないし
ずかな夜で、空にはまるいお
月さまがかがやいていた夜で
あった。

五城目(ごじょうめ)の町
にすんでいる男が、森山のて
っぺんにある薬師堂(やくしだう)
どうし人の病氣やわざわいを
とりのぞくという神さまをま
つつた建もの)へとのぼって
いったが、なにしろ月の光が
コウコウと明るいものだから
電灯ももたずにのぼれるくら
いであつた。

ようやくてっぺんにのぼり
ついて五城目の町をみわたす
と、家々のあかりがチカチカ
とまばたいてるようで、そ
れはそれはきれいな見晴らし
であつた。

ひとやすみしようとお堂の中
へ入ってすわったが、すこし
ばかりつかれがでたのかウト

ウトといねむりをしてしま
つた。

「コロ、コロコロ。」
と小さな音にきがついて目を
さましたところ、コオロギが
宝石のようにきれいでかわい
い赤い玉をはこんでいるとこ
ろであつた。

「どこからはこんでくる玉
だべが。」と男がよくみてい
ると、コオロギは、お堂のそ
ばにあるナナカマドという木
の実をはこんでおり、コオロ
ギがその実にさわれるとキラキ
ラとかがやく玉になるんだつ
た。

「コロコロコロコロ。」と
音をたててはこぶコオロギを
みているうちに、東の空が白
くなってきたんだと。そうす
ると、コオロギはあわててそ
の玉をナナカマドの木にかえ
しはじめたんだと。

男は、この玉がほしくなつ
て、ひとにぎりつかんでポケ
ットのの中に入れてかえろうと
したんだと。そうすると、大
きなナナカマドの木から、
「もっていったてはならねえ
ぞ。おいていけ。おいていけ
え。」とこえがして、それに
コオロギたちも、こえをあわ
せて、「おいていけえ。おい
ていけえ。」と男をかこむん
だつた。

おどろいた男は、あわてて
山をおりるためにはしりだし
た。
おりるとちゅうでも、あつ

ちの木からも、こっちの木か
らも、

「もっていったてはならんぞ。
おいていけえ。」

「おいていけえ。なしても
っていくう。」とこえがきこ
えてきたが、男は耳をふさぐ
ようにして、いちもくさんに
家まで走ってかえって、キラ
キラかがやく玉をつくえの中
にしまいこんでおいたんだと。
それから二十年あまりもす
ぎた日のこと、こどもをつれ
た男がそのお堂へきたんだと。
すっかりあはれてたお堂には
岡本(おかもと)から来たとい
うおじいさんが先にのぼつ
ていて、タバコをふかしなが
ら、

「このお堂も、二十年前ま
ではすっかりしたものであつ
たども、このわきに大きなナ
ナカマドの木があつた。そ
れがどうしたわけか、えだの
先っぽのほうからどんどんく
さりをはじめた。それが、こ
のお堂のやねの上につみかさ
なると、これもきゅうにくさ
りはじめてな。それでこんな
にあはれてしまったなし。
ほれ、そこにあるのがその
くさったナナカマドの根っこ
だ。」とおしえてくれたんだ
と。

男は、「ハッ。」と、自分
がまだわかったころのあの
赤い玉のことをおもいだした
んだと。家へかえった男は、
その夜、つくえの中にしまつ
ておいたままでわすれていた
赤い玉をとりだして、

「この玉をもつてきてしま
つたから、あの木がかれてし
まったのなあ。」と森山の
てっぺんまでのぼって、ナナ
カマドの根っこに赤い玉をの
せたんだと。

「コロ、コロ。コロリ
ン、コロリン。」とすきとお
つたような音をたてて根っこ
のうえにころがると、キラキ
ラとまばゆいばかりにかがや
き、くさった根の中へスワッ
ときえていったとたんに、そ
こからポオッと火がふきだし
て、あたりいちめんにもえひ
ろがり、男は、あつというま
に火にかこまれてしまったん
だ。

あれたお堂にも、たちまち
火がもえひろがり、その火は、
なにしろ森山のてっぺんだつ
たものだから、五城目の町の
どこからも見えたものだったと。
いまは、もうそのあとかた
もなくなくなってしまったども、
森山のてっぺんでひっこんだ
ところがあつた。そこが薬
師堂のあつたところだし。

男は、そのあとどうなつた
かしらねえども、こんなはな
しがあるからには、きつとあ
の火の中から、どうにかこう
にかにげのびることができた
もんだしな。

こんなふうにして、神さま
やなんかもだんだんと少なく
なつたてねえしな。

これでわっぱか。

学校週五日制学校開放事業に伴うボランティア指導者を募集

昨年九月から第二土曜日を休日とする「学校週五日制」がスタートし、その中で子どもが自主・自発性を育む場を提供するため学校開放事業を実施しています。

今年度も開放事業を実施するにあたり「ボランティア指導者」を募集します。

▽指導する日

学校開放実施日（4月10日より毎月第2土曜日・午前9時～12時まで）

▽指導する場所

町内小・中学校体育館、グラウンド、図書室

▽内容

施設を利用する児童・生徒の世話、指導、管理など

▽申し込み期限・申し込み先

4月8日（木）まで、中央公民館または区域内の小・中学校へ電話でお申し込みください。

▽問い合わせ先

五城目城特別展

日浅コレクション

秋田の野良着展 開催

五城目町森林資料館・五城目城では、四月一日から七月三十一日まで、特別展「日浅コレクション・秋田の野良着」を開催しています。

日浅治枝子氏は、一九五〇

書道通信講座の受講生募集

中央公民館 52-4415

▽対象 一般社会人

▽募集人員 約30人

▽申し込み期限

4月16日（金）まで

▽申し込み先

中央公民館 52-4415

※講師の手本をもとに家庭で学習。月一回公民館へ提出していただき、その作品を添削して自宅へ郵送します。

率浦大学生を募集

町では、平成五年度率浦大学生を募集しています。

▽対象

・60歳以上の方

・町内に住んでいる方

▽募集人員 30名（先着順）

▽申し込み期限

4月20日（火）まで

▽申し込み先

中央公民館 52-4415

※申し込みの時に、氏名、生年月日、性別、世帯主、町

内名、電話番号をお知らせください。

花いっぱい運動

参加団体は申し込みを

町をきれいにする「花いっぱい運動」を今年も実施します。

昨年度参加した団体にはご案内していますが、初めて参加を希望する団体、グループは、4月26日（月）まで、中央公民館 52-4415 へお申し込みください。

はり・きゆう・マッサージ

助成事業を開始

町では、町民の健康保持および福祉の増進に寄与するため、新年度から、はり・きゆう・マッサージ療養助成事業を次の内容で実施します。

▽対象者

本町在住者で65歳以上の方。医療保険給付を受けている場合は適用しません。

▽助成の額および回数

単年度（4月1日～翌年3月31日まで）につき、1回

されました。

現在、県民俗学会副会長を務めながら、一九五九年に初めて調査し心をうばわれた秋田の野良着」の調査研究を続けられています。

日浅氏が長年にわたって収集した、母、祖母の知恵と手技の結集といえる「秋田の野良着」をどうぞご覧ください。

1,000円で、5回を限度とします。ただし、1月以降の申請については3回を限度とします。

▽受療券の申請・問い合わせ

役場保健衛生課国保係

52-5128

歩こう会へ

参加しませんか

五城目町歩こう会（会長・村上一さん）では、会への参加者を募集しています。

同会では健康と体づくりを目的に、毎週日曜日の朝六時に上町の小玉写真館前に集合、約二時間ほど町内の史跡や施設巡りをしています。

申し込みおよび問い合わせは 52-12547 会長宅へ。

標準賃金

4月から

18,500円に

五城目建設技能組合（越高善夫会長）の第三十六回総会が開かれ、標準賃金をこれまでの一万七千円から千五百円アップし、一万八千五百円にすることを決めました。

フラワーアレンジメント講習会を開催

▽日時 4月22日（木）19時～

▽会場 五城目町商工会館

▽場所 町民センター
▽主催 秋田フラワーデザイナーの会（会長・伊藤徹）
▽講師 あべひろふみ氏（日本フラワーデザイン協会講師）

▽受講料 無料（ただし、花器・花材費として3,000円）

▽持参するもの 花ばさみ、筆記用具、包装紙

▽申し込み先 52-2220

8 か 52-77087 伊藤へ。

エイズクリニック

お気軽に相談を

平成五年度のエイズクリニック（HIV抗体検査を含むエイズ相談日）を次のとおり行います。なお、相談には予約が必要です。

▽開設日 毎週金曜日

▽時間 午前9時～11時

▽場所 秋田保健所（2F）

▽料金 1,600円

▽連絡先 秋田保健所指導係

52-338521

※検査結果は翌週の水曜日に本人へお知らせします。

ホームセンターヤマキハ郎商店増床計画に関する大規模小売店舗法に基づく地元説明会について

今月の町税

固定資産税第1期と軽自動車税の納期限は 4月30日（金）です

納期内納付に

ご協力をお願いします

引越便・特急チャーター便

（Uターン者の引越も）

（急ぎの配達を要する時）

納品代行・その他

（忙しい時間帯の貸切など）

（運転代行・便利屋）

赤帽こばやし運送

五城目町富津内下山内 ☎ 52-9583

お気軽にご相談下さい。（年中無休）



御贈答品に

寛文五年堂

いなりも手繰うどん

を御利用下さい。

酒専門店 タカツ

五城目町中央通り 52-2262
フリーダイヤル 0120(15)2262

春季農作業協定賃金と料金

農業委員会では平成5年度春季農業協定賃金と機械作業協定賃金を次のように定めましたので、ご協力をお願いします。

作業内容		金額	備考
水田耕起	整理田	4,300円	10a当り
	未整理田	4,600	
水田代かき	整理田	4,300	10a当り
	未整理田	4,600	
育苗	稚苗	570	1箱当り
	中苗	560	
手植	男	5,000	1日当り
	女	4,800	
機械 苗持ち	整理田	18,500	10a当り 稚苗25箱標準 中苗33箱標準
	未整理田	19,000	
	整理田	22,700	
	未整理田	23,200	
植付のみ	整理田	4,300	10a当り
	未整理田	4,800	
除草	男	5,000	1日当り
	女	4,800	
	動力	1,600	
溝切り	動力	1,000	基準10a当り 縦5本 横2本
水田転作畑砕土	1回	2,200	10a当り 水田耕起後の砕土
中耕培土	1回	2,300	10a当り
畑耕起	1回	4,000	10a当り
畑及び雑作業	男	5,000	1日当り
	女	4,800	
薬剤撒布	1回	550	10a当り撒布機待ち
農業機械運転作業員	1日	7,000	
転作田大豆播種	耕起・播種	4,500	10a トラクター
	播種のみ	2,000	10a
大豆播種管理機	賃貸料	700	10a (機械のみ)

○1日8時間労働とする。 ○賄なし
○使用農機具には運転作業員1名とする。 ○耕起は、深さ「15cm」を基準とする。

国民年金保険料

4月から 10,500円にアップ

国民年金保険料が四月から上がります。今まで月額九千七百円だった保険料（掛金）が、平成五年四月から八百円上がり、月額一万五五百円になります。

皆さんには負担が多くなりますが、豊かな老後への積立です。ご理解ください。

お得です
保険料の前納……

年金の納付書は月々納めるようになっています。でも、年度初めに一括して納めると、金額の二・四パーセントほど掛金が割引となります。

前納の納付期間は四月三十日までです。ご活用ください。

(単位: 円)

	月額	1年分	前納	割引額
定額保険料	10,500	126,000	122,960	3,040
定額+付加	10,900	130,800	127,640	3,160

献血ありがとうございます

献血車による献血が、三月二十三日、町内五カ所で行われました。献血にご協力くださいました方々のお名前は次のとおりです。(敬称略、太字は四〇〇ミリリットル献血者、数字は献血回数)

鈴木ひとみ 9	加藤 光子 5	佐藤たじ子 4	原田トヨエ 3	石川 直昭 4	政芳 4	元廣 5	宮子 3	伊藤 孝博 12	鳥井エツ子 1	佐藤 ミヨ 1	小玉 悦子 4	齊藤 京子 2	小玉 洋史 47	齊藤 正和 36
宮城 正人 24	朝野 暢穂 48	金子 和仁 11	村田 政芳 4	安田 元廣 5	宮子 3	伊藤 孝博 12	鳥井エツ子 1	佐藤 ミヨ 1	小玉 悦子 4	齊藤 京子 2	小玉 洋史 47	齊藤 正和 36	小玉 洋史 47	齊藤 正和 36
猿田 仁 59	鈴木新一郎 29	金子 和仁 11	村田 政芳 4	安田 元廣 5	宮子 3	伊藤 孝博 12	鳥井エツ子 1	佐藤 ミヨ 1	小玉 悦子 4	齊藤 京子 2	小玉 洋史 47	齊藤 正和 36	小玉 洋史 47	齊藤 正和 36
伊藤 敏和 29	石井 一 8	金子 和仁 11	村田 政芳 4	安田 元廣 5	宮子 3	伊藤 孝博 12	鳥井エツ子 1	佐藤 ミヨ 1	小玉 悦子 4	齊藤 京子 2	小玉 洋史 47	齊藤 正和 36	小玉 洋史 47	齊藤 正和 36
石井 政則 59	原田 芳博 18	金子 和仁 11	村田 政芳 4	安田 元廣 5	宮子 3	伊藤 孝博 12	鳥井エツ子 1	佐藤 ミヨ 1	小玉 悦子 4	齊藤 京子 2	小玉 洋史 47	齊藤 正和 36	小玉 洋史 47	齊藤 正和 36
伊藤 聡 17	渡辺 鉄雄 87	金子 和仁 11	村田 政芳 4	安田 元廣 5	宮子 3	伊藤 孝博 12	鳥井エツ子 1	佐藤 ミヨ 1	小玉 悦子 4	齊藤 京子 2	小玉 洋史 47	齊藤 正和 36	小玉 洋史 47	齊藤 正和 36
渡部 幹子 19	平内幸作 54	金子 和仁 11	村田 政芳 4	安田 元廣 5	宮子 3	伊藤 孝博 12	鳥井エツ子 1	佐藤 ミヨ 1	小玉 悦子 4	齊藤 京子 2	小玉 洋史 47	齊藤 正和 36	小玉 洋史 47	齊藤 正和 36
金子 成敏 61	伊藤 静男 11	金子 和仁 11	村田 政芳 4	安田 元廣 5	宮子 3	伊藤 孝博 12	鳥井エツ子 1	佐藤 ミヨ 1	小玉 悦子 4	齊藤 京子 2	小玉 洋史 47	齊藤 正和 36	小玉 洋史 47	齊藤 正和 36
北嶋透志雄 32	米田 繁子 4	金子 和仁 11	村田 政芳 4	安田 元廣 5	宮子 3	伊藤 孝博 12	鳥井エツ子 1	佐藤 ミヨ 1	小玉 悦子 4	齊藤 京子 2	小玉 洋史 47	齊藤 正和 36	小玉 洋史 47	齊藤 正和 36
沢田石清樹 26	小玉マリ子 7	金子 和仁 11	村田 政芳 4	安田 元廣 5	宮子 3	伊藤 孝博 12	鳥井エツ子 1	佐藤 ミヨ 1	小玉 悦子 4	齊藤 京子 2	小玉 洋史 47	齊藤 正和 36	小玉 洋史 47	齊藤 正和 36
小熊リミ子 20	伊藤 邦子 1	金子 和仁 11	村田 政芳 4	安田 元廣 5	宮子 3	伊藤 孝博 12	鳥井エツ子 1	佐藤 ミヨ 1	小玉 悦子 4	齊藤 京子 2	小玉 洋史 47	齊藤 正和 36	小玉 洋史 47	齊藤 正和 36
石井 恵子 4	吉田 朝子 9	金子 和仁 11	村田 政芳 4	安田 元廣 5	宮子 3	伊藤 孝博 12	鳥井エツ子 1	佐藤 ミヨ 1	小玉 悦子 4	齊藤 京子 2	小玉 洋史 47	齊藤 正和 36	小玉 洋史 47	齊藤 正和 36
柴田 雪子 3	松橋 章子 1	金子 和仁 11	村田 政芳 4	安田 元廣 5	宮子 3	伊藤 孝博 12	鳥井エツ子 1	佐藤 ミヨ 1	小玉 悦子 4	齊藤 京子 2	小玉 洋史 47	齊藤 正和 36	小玉 洋史 47	齊藤 正和 36

成分献血者

寄善付意者の

(敬称略)

・3月15日
2万円 米沢町 石川得郎
(亡母・トクエ様の香典返しとして)

・3月15日
2万円 東磯ノ目町
(亡妻・ハギエ様の香典返しとして)

・3月16日
石けん 50コ
秋田あけぼの銀行
五城目支店

・3月19日
3万円 浦横町 金 忠治
(亡母・マツエ様の香典返しとして)



森山荘に
寄せられた善意
(敬称略)

少年の日標語

明るい環境に 明るい子ども

一般汲取業 南秋衛生舎

宮城兼視(広ヶ野) ☎52-4270
(連絡時間・日中 午前8時～午後5時30分以外)
取次所 館久商店 (☎52-2212へ)
(午前8時～午後6時30分まで)
(但し 毎月8日、18日、28日は☎52-9479)



試供品を
さしあげます

五城目
中央薬局
五城目町字下夕町(朝市通り)
☎0188-52-3217

保健衛生課から のお知らせ

し尿汲取り 許可業者について

・南秋衛生舎
・五城目衛生舎

工藤 忠義
宮城 兼視

☎52-3867
☎52-4270

南秋衛生舎（菅生ツヤ）の廃業に伴い、平成5年度は次の2業者により、し尿汲取り業を行うことになりましたのでお知らせいたします。

5月ごみ収集日程表

「もえるごみ」

曜日	収集日	収集区域
月・木	6日・10日・13日・17日・20日 24日・27日・31日	新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町、今町、御蔵町、小池町、川原町、新町、一番町、古川町、紀久栄町、館町、中川原、樋口、岩城町
火・金	7日・11日・14日・18日・21日 25日・28日	築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎、仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区～4区)
水・土	1日・8日・12日・15日・19日 22日・26日・29日	大川(1区～4区以外の地区)、馬川地区、馬場目地区、森山地区、富津内地区、内川地区

「もえないごみ」

空ビン等・曜日	空カン等・曜日	収集区域
8日・第2土	22日・第4土	新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町、今町、御蔵町、小池町、川原町
14日・第2金	28日・第4金	新町、一番町、古川町、紀久栄町、館町、中川原、樋口、岩城町
13日・第2木	27日・第4木	築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎
12日・第2水	26日・第4水	仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区～4区)
11日・第2火	25日・第4火	大川(1区～4区以外の地区)、森山地区、馬川地区
10日・第2月	24日・第4月	馬場目地区、富津内地区、内川地区



別れ霜は、名残りの霜、終霜ともいいます。春の最終の霜です。

「八十八夜の別れの霜」というのは、五月二三日の八十八夜ごろが別れ霜のシーズンだからでしょう。とはいえ、日本列島は南北に細長いので、別れ霜も場所によって変わります。北海道と九州では、一か月半ぐらい違います。八十八夜に近い各地の別れ霜の最終日の平均（昭和三十六～平成二年）をみると、青森市が五月三日、盛岡市は五月四日となっています。

歳時記

別れ霜

大陸からの移動性高気圧におおわれて風がなく、よく晴れた日の夜に別れ霜は降りやすいのです。こういう日はふつういい日和ですが、農作物にとっては大敵です。春になって茶や桑の新芽が出始めた時期なので、別れ霜が降りたら大被害をもたらします。

ところで、春になると霜注意報をラジオで放送しているのを耳にすることがあります。霜が降りて当たり前の冬期には、この注意報は出ません。霜注意報を出す期間は都道府県によって異なります。東京を例にとると、四月十日～五月十五日です。

霜害を防ぐ方法はいろいろありますが、茶畑で扇風機を回しているのも霜害防止の一つの方法です。

別れ霜の季節は、新緑の季節でもあります。四月二十九日は「みどりの日」、そしてこの日を最終日とした一週間が「みどりの週間」です。この時期には、家族や友人と戸外に出て、緑に親しみ、豊かな心をはぐくみましょう。

カラプリント **30分** 仕上げ

イトウカメラ

伊藤写真館

新畑町(ガーデン松竹向い) ☎52-3667

氷を入れて 夏風味

馬場目川清流

お菓子の しばた

五城目町古川町 ☎52-3238

カラDP 45分仕上

高品質純正 フジカラープリント

パノラマ写真もすぐ出来る

アルプスカメラ

五城目町仲町 ☎52-4246

4月町民カレンダー

1 木		19 月	・森山荘施設周辺清掃奉仕作業 9:30～
2 金		20 火	・体育指導委員会（町民センター）18:30～ ・山火事防止巡回パレード（全町）9:00～ ・乳児健康診査（役場保健室） 受付時間 13:00～13:30
3 土		21 水	
④ 日	・春季火災予防運動（～10日） ・消防訓練（町内7カ所）13:00～	22 木	・乳幼児健康相談（役場保健室） 受付時間 平成4年9月生 10:00～10:30 平成4年3月生 13:00～13:30
5 月	・杉沢小学校入学式 10:00～ ・富津内小学校入学式 10:00～ ・内川小学校入学式 10:00～ ・杉沢中学校入学式 11:00～	23 金	・母子手帳交付と妊婦相談（役場保健室） 10:00～15:00 ・高松宮杯東北高校選抜レスリング大会 （～25日 広域体育館） ※開会式（24日9:00～）
6 火	・五城目町火災予防組合総会（町民センター）14:00～ ・五城目小学校入学式 13:30～ ・馬場目小学校入学式 10:00～ ・大川小学校入学式 10:30～ ・五城目第一中学校入学式 10:00～ ・五城目幼稚園入園式 10:00～	24 土	土曜閉庁 ・南秋田郡中学校春季体育大会（広域体育館） 8:30～
7 水	世界保健デー ・内川保育園入園式 10:00～ ・五城目高等学校入学式 10:00～	②⑤ 日	・春さきいっせい清掃（全町）5:00～7:00
8 木	・五城目保育園入園式 10:00～ ・大川保育園入園式 10:00～	26 月	・森山荘観桜行事（雀館公園）10:30～ ・町内会長会総会（役場正庁）13:30～
9 金	・富津内保育園入園式 9:30～ ・杉沢保育園入園式 10:00～ ・馬場目保育園入園式 10:30～ ・母子手帳交付と妊婦相談（役場保健室） 10:00～15:00	27 火	・教育委員会4月定例会（役場大会議室）13:30～
10 土	土曜閉庁	28 水	・生涯学習奨励員会議（町民センター）18:00～ ・学校開放運営委員会（町民センター）14:30～ ・ポリオワクチン投与（役場保健室） 受付時間 13:00～13:30 ※対象 平成4年4月～4年7月生
⑪ 日		②⑨ 木	みどりの日
12 月		30 金	・ポリオワクチン投与（役場保健室） 受付時間 13:00～13:30 ※対象 平成4年8月～5年1月生
13 火	・花いっぱい運動推進委員会総会（町民センター）14:00～ ・内川地区公民館レクダンス教室（生きがいセンター） 19:00～		
14 水		5/1 土	
15 木	・交通安全指導講習会（森山荘）14:00～ ・衛生班長会議（役場正庁）14:00～	② 日	
16 金		③ 月	憲法記念日
17 土	・全県中学校招待バレーボール大会 （～18日 広域体育館）	④ 火	国民の休日
⑱ 日	発明の日	⑤ 水	こどもの日



フリーダイヤル
(ハイヤクハ)



テレホン広報は、4月からフリーダイヤルに生まれ変わります。みなさんどうぞご利用ください。

4月から
フリーダイヤルに

	月	火	水	木	金	土	日
4/5～11	春の交通安全運動						
12～18	まちからこんにちは						
19～25	五城目城桜まつり						
26～5/2	暮らしのワンポイント						

テレホン広報
ごじょうめ
のご案内



ぐうてい
偶蹄目・ウシ科

本州、四国、九州に生息分布する、日本固有の大型哺乳動物・ニホンカモシカ。国の特別天然記念物に指定されています。雄・雌ともに短い二本の角があります。

山の急な斜面を自由に歩くことができ、時には大きな伐根の上にじつと立ちつくす姿を見かけます。これが「寒立ち」という、カモシカ特有のポーズです。

やわらかい草や木の葉、新芽などを好んで食べます。

「トレビ」作品展



今月の庁舎ギャラリーは、絵画サークル『トレビ』（会長・

齊藤英範、会員・十二人）のみなさんの水彩画・油絵二十五点を展示しています。

このサークルは、中央公民館の絵画教室に参加したみなさんが、教室終了後自主的に活動しようとして結成したものです。毎月第一・三火曜日の夜、町民センターで秋山三男さん（古川町）の指導の下、キャンパスに向って筆を走らせています。

『テレビ』としては今回が初めての作品展となります。会長は齊藤さんは、「今後、機会があれば展覧会にも出展したい」と抱負を語っていました。

五月は、長谷川三雄さん（秋田市）の写真展「旅・海外と日本」の祭」を開催する予定です。

おくやみ
申し上げます

敬称略

健康で、誰れからも好かれる
やさしい子になってほしい



おたんじょう
おめでとうございます

(敬称略)

宮城 春菜ちゃん
5年2月2日生

町の人口と世帯

平成5年 3月 1日 現在

人 口	14,221 人	(-8)
(男)	6,728 人	(-9)
(女)	7,493 人	(+1)
世 帯	3,966 世帯	(-3)

※（ ）内は前月との比較

宮城	春菜	二女	2月2日
石井	悠太郎	長男	2月4日
猿田	倫子	長女	2月5日
飯塚	雅也	長男	2月12日
水澤	慶太	長男	2月13日
伊藤	飛鳥	長女	2月15日
兄玉	慧太	長男	2月23日
椎名	文弥	二男	2月26日
一文・志美子		富田	